

## ジョイサポコラム No.11

## 横須賀街探索

くすの木クリニック 小児科 原 史子



二十数年前、私は河原で拾った猫を汐入の友人宅に届けに行きました。そこではじめて見た谷戸の風景に私は大興奮しました。

階段が続く狭い路地。小さなトンネル。斜面に建つ古い家。琵琶湖の平野で育った私には、谷戸の地形は神秘でした。

その後、私は学生結婚し、3年の別居期間を経て神奈川県内で同居することになった時、住むなら絶対に横須賀だと心に固く決意し、有難くもうわまち病院小児科に流れ着くに至りました。

今、私は念願の谷戸に住み、細々と街探索を続けています。迷路のような街には、明治

大正期の立派な石組が至るところに残っています。坂を登ると富士山が見えたり、東京湾が見渡せたり、思わぬ景色に出会えます。私の故郷は平坦な田畑山林であったため、バブル期に大規模開発が始まると、大型道路、住宅地、マンションに置き換わり、あっという間に無秩序な景色となりましたが、横須賀は戦前の街であるおかげで、地形に沿った昔の秩序がサラッと残っています。その奥ゆかしさがたまりません。

横須賀在住歴15年。まだまだ谷戸を語るには経験が浅いのですが、アクセスしやすい景観スポットを2カ所紹介したいと思います。

### 1、曹源寺

曹源寺は創建奈良時代の由緒ある寺です。

境内の一番高いところ（墓場ですが）まで登ると、平作川と宇東川（今は暗渠）の合流地点が見下ろせて、さらにその平作川がずっと下って久里浜湾に注ぐところまで見渡せませす。ビル群を透視する心の目の力が必要ですが…。

この景色をみると、ここが古代からの聖地であるということがしみじみと感じられるのです。

なお、この台地の宇東川方面は砂岩の露頭となっています。下迫力の高さがあり、住宅地でこんな露頭が見られることも驚きです。当然、崖崩れ危険地域に指定されています。適当に石を割ると100回に1回ほどの割合で貝の化石が見つかります。

## 2、若松町と龍本寺

若松町の飲み屋街から上を見上げると、龍本寺のお墓が見えます。垂直に切り立った崖の上のお墓に見下ろされている感じです。

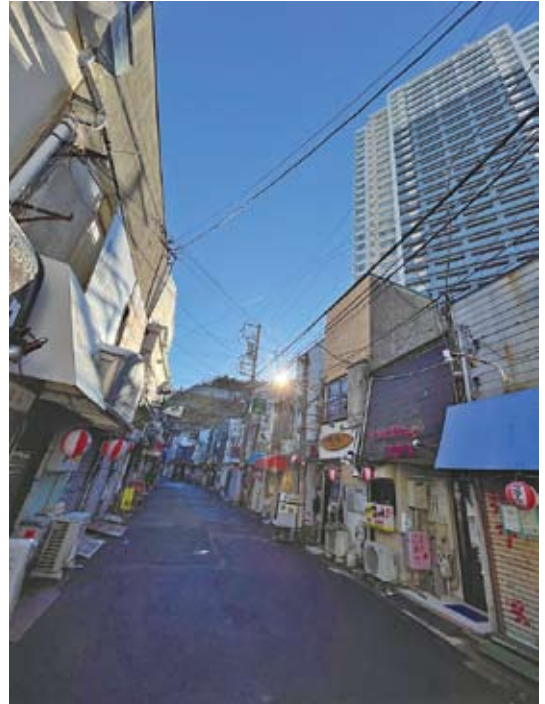
龍本寺には、中央駅前の「平坂」を登り、さらに文化会館方面に登って行くのですが、これはまさにイザナギが死の国から逃げ降ったといわれる黄泉比良坂（よもつひらさか）の「ヒラサカ」を連想します。

俗世と彼岸の境界。

異次元のものが上下に接している不思議な場所であるところに、数年前、さらにタワーマンションが加わりました。

下から順番に、歓楽街→墓→タワーマンションという構図です。ここは3つの異質な世界が縦に並んでみえるという類稀な場所なのです。

最高のフォトスポットとしておすすめで



朝の若松町。日の出ているところにお墓がある。

